

学習集団

学習集団

学習集団

４

**３**

２

１

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | **課題となる領域等** | **年間指導計画** | **単元指導計画** |  | **一単位時間の授業計画**  （学習集団を意識した毎日の授業づくり） |
| 第一学年 | 【領域：我が国の言語文化に関する事項】  （観点：知識・技能）  既習事項との関連  ・ことわざの意味を知り、正しく使えるよう理解を深めること。 | 1. いにしえの心を訪ねる   今に生きる言葉  （１１月） | ・故事成語への理解を深めるとともに日本における慣用句やことわざを知り、正しい意味合いで使えるように実用会話の中でそれらの言葉を使う時間を十分確保する。 | ・状況や目的に応じた表現を見極める力を身に付ける学習を通して、日本語に対する理解を深める。  ・ワークシートを用いたドリル学習を基本としながら、小集団による話し合いを通した学習を取り入れる。 |
| 第二学年 | 【領域：話すこと・聞くこと】  （観点：思考・判断・表現）  既習事項との関連  ・自分の考えや根拠が明確になるように話の構成を考え、話し合いの中で互いの発言を結び付けて考えをまとめること。 | 1. 人間のきずな   聞き上手になろう  （９月）   1. 論理を捉えて   異なる立場から考える  　(１０月)   1. 論理を捉えて   立場を尊重して話し合おう  (１０月) | ・話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめられるよう、話の展開に注意して聞く時間を設定する。  ・互いの立場や考えを尊重しながら話し合うために、自分の立場とは異なる立場から意見を考える時間を設定する。  ・互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめる時間を十分確保する。 | ・必要な情報を適切にメモする習慣を身につけさせる。  ・小集団の中で、互いの考えの共通点や相違点を整理し、相手の立場や考えを尊重しながら自分の考えをまとめる学習活動を設定する。 |
| 第三学年 | 【領域：話すこと・聞くこと】  （観点：思考・判断・表現）  既習事項との関連  ・論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えと比較しながら自分の考えをまとめること。 | 1. 評価しながら聞く（４月）   ② 説得力のある構成を考える。（６月）  ③ 質問で相手の思いにせまる。（９月）  ④ 話し合いを効果的に進める。(１０月)  ⑤ 合意形成に向けて話し合う。(１１月) | ・自分の考えと比較し、表現に生かしたい点を意識しながら聞く活動を行う。  ・信頼性の高い情報を集め、聞き手を意識した構成を考得る時間を設定する。  ・話の展開を予測しながら聞き、質問で話を引き出す力を育てる。  ・他者の発言や話し合いの展開を捉えながら参加するための工夫を学ぶ時間を十分に確保する。  ・立場や考え方の違いを認め、互いの考えを生かしながら、合意形成に向けて話し合いに参加する態度を養う。 | ・授業の要点や、互いの意見をメモする習慣を身につけさせる。  ・３～４人の学習集団を活用し、互いの考えの共通点や相違点を整理し、相手の立場や考えを尊重しながら自分の考えをまとめる学習活動を設定する。 |

**授業改善プラン**

**第八中学校　国語科　授業改善プラン**